

希望の党

守るべきものはしっかり守る。
変えるべきものは大胆に変える。

日本に希望を。 希望の党の公約

- 公約01 消費税増税凍結 > 景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。
- 公約02 議員定数・議員報酬の削減 > 国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。
- 公約03 ポスト・アベノミクスの経済政策 > 徹底した規制改革と特区を最大活用し、民間の活力を生かした経済活性化を図ります。
- 公約04 原発ゼロへ > 「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。
- 公約05 雇用・教育・福祉の充実 > 正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のかがりがあります。
- 公約06 ダイバーシティ社会の実現 > すべての人が輝ける社会をめざします。特に、女性、シニアの力をさらに生かします。
- 公約07 地域の活力と競争力の強化 > 現場に任せれば元気がなる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。
- 公約08 憲法改正 > 憲法9条をふくむ憲法改正論議をすすめます。国民の知る権利、地方自治の分権を明確にします。
- 公約09 危機管理の徹底 > 外交安全保障はもとより自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。

伊藤ゆうた プロフィール

仙台南生まれ、仙台育ち・前仙台市議会議員
仙台市政初情報公開を先駆けて独自に実施
政務活動費ネット公開改正案 筆頭提案者
河北新報 読売新聞 朝日新聞 等に掲載

- 昭和60年4月3日生まれ
- 仙台市立大和小学、瀧町中学校、宮城県立貞山高校、新聞奨学生として国学院大学文学部に学ぶ
- マネジメント会社でサラリーマン
- ふるさと仙台の為に突進力で、誰もが希望を託る国政改革へ挑戦!
- 家族/妻、長女(宮町在住) ○身長184cm、体重80kg

小池百合子が応援しています!



希望の党 公認 伊藤ゆうた 32歳



被災地に寄り添った復興の総仕上げ!

私、土井とおるは、復興副大臣として、復興総仕上げに向け、宮城の被災地を歩き廻り、全力で取り組みます。元国土交通副大臣として、地方経済の再生につながる政策をつくり続けてまいりました。経済再生により雇用を確保し、社会保障を充実させることで暮らしの安心につなげてまいります。宜しく願い申し上げます。

実績と日本と地元への想いで結果を出し続ける。

土井とおるの政策と決意	
●経済の活性化が雇用を生み、雇用の安定的創出が経済を支える好循環を促すため、あらゆる世代が健康的に就労できる環境を目指します。	
●医療、年金、介護、子育てと保育、全ての分野における社会保障について、財政の健全化と、超高齢社会における社会保障制度の安定は両輪であると考え、中長期的な一体改革を行い、「生活の安心」をより強固な仕組みで支えることを目指します。	
●幼児教育を無償化し、教育格差の是正を様々な方向から研究し実行します。また、いじめ対策の実効性を高めるため様々な行政レベルでの協力・改革を目指します。第三者である専門家・有識者・教育関係者の意見も交えて議論を紡ぎます。議論は必ず実効性をあげると信じ、信念ある協議を継続します。	
●日米同盟を軸とし、北朝鮮に対する対応・拉致問題の解決を速げるため、日本を守る「粘りつよい交渉」「平和を維持する道の探求」を続けます。	
●日本は国土の約7割が中山間地(平野の外縁から山間部分)です。中山間地は収益性の高い事業を営むことが出来る環境であり、中山間地の活性が次の時代の里山再生をもたらす可能性を秘めています。そのような里山の再生は、元来の日本の風土に合った開発であり、多様な経営を育む基盤整備、後押しを積極的に研究して参ります。	

実績	略歴
H27.1.28 国道48号作並地区の雪崩対策工事にともなう仮設道路への切りまし	昭和33年8月12日生まれ
H27.12.21 H27.9発生台風18号にともなう鳴瀬川水系吉田川 改良復旧事業	仙台南高等学校(東北工業大学電子工業高等学校) 東北学院大学法学部卒
H28.1.26 H27.9発生台風18号にともなう浪井川復旧工事	宮城県議会議員(3期)、衆議院議員(3期)、自由民主党宮城県連幹事長
H28.2 国道4号大街道 新規事業	自由民主党宮城県連会長、自由民主党宮城県第一選挙区支部長、国土交通大臣政務官
H28.2 仙台塩釜港 国際物流ターミナル整備事業	国土交通副大臣、復興副大臣
H28.2 耐震診断義務付け対象の建築物の耐震改修等に関して補助率引上げ措置	
H28.2 国道45号三陸沿岸道路(南山陸道路)復興加速事業	
H28.5.26 東北自動車道 菅生スマートインターチェンジ 新規準備段階調査箇所採択	
H28.8.1 秋保二口街道地域間交流促進基盤整備	
H28.10.11 国道48号作並地区歩道整備	

等、結果を出しました

清潔で、勇断できる政治を。

私には、「子供たちに見せたい未来」があります。
北朝鮮のミサイルから愛する家族を守れない国防体制・・・
増税とバラマキばかりで、給料もあがらない経済・・・
ウソと国内的打算に満ちた政治・・・
私は「日本を減らす政治」に終止符を打つべく、実効性ある政策を掲げて戦ってまいります。
日本を強く、豊かにするとともに、日本を世界の平和に貢献できる国家へと新生したい。
「この国に生まれてよかった」と全ての人が喜べる時代を作るために、新しい政治の受け皿になりたいと思います。
皆様のお声、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



幸福実現党

〈国防〉自分の国は、自分で守ろう!

- 国民保護を徹底し、北朝鮮危機にしっかり備えます。
- 万一の場合に備え、先進国並みに核シェルターを普及させます。
- 日本を守る自衛隊が十分活躍できる体制をつくります。
- 北朝鮮には憲法9条適用除外で、国民を守ります。

〈経済〉下げよう!消費税5% ~減税こそ、最大の福祉

- 長寿を祝福できる生涯現役社会をつくります。
- 公教育の質を高め、塾に頼らない学校をつくります。
- 消費税を5%に引き下げ、家計を守ります。
- 民間活力を最大化し、所得倍増を実現します。

〈いじめ対策強化〉いじめ対策強化で、子供の未来を守る!

- 「いじめ防止対策推進法」を改正し、いじめの放置・隠ぺいするなどした教員や学校への罰則を設けます。
- いじめの定義の明確化や初期調査方法の統一を図ります。
- インターネット上のいじめについて、関係諸機関との連携強化により、徹底した防止活動を実施します。

油井てつし プロフィール
1980年生まれ。宮城県仙台市出身。荒巻小学校、北仙台中学校、仙台育英学園高等学校卒業。桜美林大学国際学部卒業。広告会社(営業職)、HS政経塾(第5期生)を経て、現在、幸福実現党宮城県本部 代表。他 一般財団法人「いじめから子供を守るネットワーク」相談員、「新しい宮城を創る会」代表。趣味:サッカー、マラソン、映画鑑賞、読書 特技:フルマラソン 2回完走(サブ5に向けて頑張っています)

比例は「幸福」へ。

身を切る改革で教育無償化を! 消費増税の凍結!

発達障がいの支援を国政で!!

本当の意味での教育の平等とは何か
教育無償化とその先にある教育の質の改革を目指して!!

- ◆発達障がいへの国民的理解・支援の増進と、活躍の場の創生!
発達障がいは、人口の10%と言われることもあるくらい、実は珍しいものではありません。1クラス30名であれば、3人くらいはいるわけです。社会的に十分に認知されておらず、むしろ間違った誤解や差別により、行政も含め対策ができない環境にあるものかもしれません。私、島山まさきは、「アスペルガーなお医者さん」として、雑誌の投稿や講演などの活動を通して、多くの方々の相談を受け、支援をしてきました。
- 幼児教育からの取り組みで、天才になれる可能性もあるのです!
発達障がいの多くは、特定のことに才能があったりします。暗記力がすごかったり、計算が早かったり特定の能力が優れてつ、コミュニケーション能力が低かったりするのが特徴と言えるでしょう。
- 科目ごとの飛び級制度、発達障がい支援の柔軟な制度改革
「能力に応じて」、科目ごとの飛び級制度で、得意な科目の勉強はしっかり伸ばし、苦手なところは繰り返し勉強するなど、その個人個人の個性に合わせた教育に制度を変えていくべきでしょう。
- 教育の無償化とともに、教育する側の人材を増やすこと
維新の会の掲げる教育無償化はその一歩です。その先に本当の教育改革を見据えているのです。僕はその中でも発達障がいの支援を中心にやっています。是非、維新の会の政策にご理解をお願いいたします。

◆消費増税の増税は延期!
アベノミクスが始まってから、5年が経過しましたが、まだデフレを脱却できておらず、消費増税は致命傷になりかねません。維新の会は、経済状況が改善するまで消費増税の引き上げに反対します。

◆年金は、賦課方式から積立法式へ
今の政治の仕組みでは、将来、年金制度が破綻しても、誰も政治家が責任を取ることはないでしょう。今あるこの国の問題点をしっかり国民の皆さんと共有し、考えていくのが「政策提案型」の維新の会の役割です。

◆教育無償化の財源は、公務員改革・身を切る改革で!
今ある多くの行政サービスは、実は民営化することが可能です。公務員を民間企業の社員に変換する方法なら、効率よく公務員給与をなくせます。サービスの質も多くの場合改善しますので、住民サービスも良くなります。

◆いまだになくならない政治とお金の問題
政治資金規正法は、よく「ザル法」と言われます。民間の経理で、税務調査でも入れば、とてもこんなことは許されません。

◆成人雑誌のコンビニでの陳列販売の禁止!
子供から女性まで利用するコンビニなどで、堂々と女性の「性」を商品化して販売することに、皆さん抵抗はないでしょうか?女性が社会進出する上で、無意識に広がっている男性のセクハラ環境を一つ一つ「女性の目線に変えていく」ことが重要であると考えています。



自由民主党 衆議院小選挙区選出議員候補

土井とおる



日本維新の会 衆議院議員選挙 宮城1区

島山まさき

プロフィール
1974年 3月21日生まれ
1998年 3月 防衛医科大学校 卒業
1999年 4月 陸上自衛隊医官
2006年 7月 同僚職
2006年 8月 大塚記念病院 整形外科
2008年 12月 同僚職
2009年 1月 石巻市立病院 外科部長
2010年 3月 同僚職
2010年 4月 九尾診療所クリニック 院長
2013年 5月 同僚職
2013年 6月 非常勤医師

～いのち・子ども・平和を守る～ 市民の力で未来をつくる。

岡本あき子です。
私が政治家を志した原点は、「いのち」「子ども」「平和」です。
安倍政権の5年間、格差が拡がり、お友達だけが得をする付度政治がまかり通っています。
本当にこのままでいいのでしょうか？
日本の将来を担う子どもたちを第1に、「人」や「地域」にしっかりと光をあてていく。
強力なリーダーが独裁的に物事を決めるのではなく、市民協働の姿勢で、ともに国のあり方を考えていく。
今こそ、そんな政治家が必要だと思っています。
岡本あき子、そんな共通の思いをお持ちの方々が大量にいることを信じて、厳しい戦いに挑みます。



立憲民主党公認
衆議院小選挙区選出議員選挙

おかもと
岡本あき子

岡本あき子重点政策

◆「子ども」を第一に「人」に投資する社会◆

- 被災者の心のケアなど長期的な復興支援と風化防止
- 保育所待機児童の解消と保育幼児教育の無償化
- 35人以下学級の実現と給付型奨学金の拡充
- 予防医療の充実など健康寿命の増進

◆ふるさと・地域を大切にする◆

- 中小企業の社会保険料などの負担軽減
- 分権型社会と税源移譲の実現
- 農業者個別所得補償の制度化
- AI・ICT・近未来技術で技術立国へ

◆市民とともに安全・平和な未来を次世代へ◆

- 残業代ゼロより自死・過労死ゼロ
- 未来志向の憲法論議で立憲主義を守る
- 2030年代原発ゼロを目指す
- 制限のない集団的自衛権に反対

岡本あき子 プロフィール

- ◆昭和39年8月16日生まれ ◆向山幼稚園、宮城県第二女子高校、東北大学教育学部卒
- ◆経歴：NTT勤務を経て仙台市議会議員5期
- ◆家族：夫・長女・長男(ともに長町中・仙台一高卒)
- ◆趣味：テニス、空手(月心会)

比例区は **立憲民主党** へ

岡本あき子選挙事務所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-5-7 1F 詳しい政策は岡本あき子HPへ
TEL 022-398-5427 FAX 022-398-5428 http://okamotoakiko.net 岡本あき子 検索

山と水と海が、風土を生む。
変えない知恵と、変わる勇気が、
人を生む。

懐かしい未来へ

「日本国憲法が爆弾投下を規制しているのに、世界もNATOも従わないのはなぜ？」
正しい疑問です。近代憲法の目的は、世界遺産認定の目的と同じです。残して欲しいと他国に思われる独自性を打ち出すことではないでしょう。国威はその覚悟に比例しているように見えます。世界で起こる安易な空爆と短絡的なテロの応酬は、戦後七十年を経た日本の憲法が顧みられなくなっていることを示します。全体で一つに完結している物は、一部を交換すると全部が崩れます。改憲でも護憲でもなく、創憲の時期だと思っています。



無所属

いまどめなおと
今留尚人

略歴：昭和四十年生まれ
東北大学医学部卒業
気仙沼市立病院勤務

52歳

10月22日(日)は、 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です。



- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月21日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内